

Press Release

各位

三菱UFJ国際投信株式会社
 東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
 加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

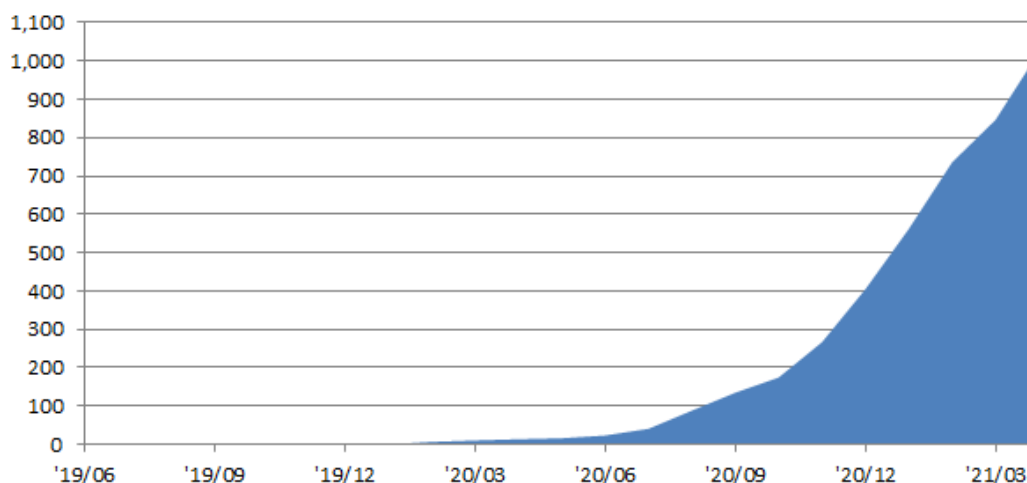
『ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド(愛称:ポジティブ・チェンジ)』 純資産総額 1,000 億円を突破

この度、三菱UFJ国際投信株式会社(取締役社長 ^{よこかわ すなお} 横川 直)は、『ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド(愛称:ポジティブ・チェンジ)』の純資産総額が4月28日に、1,023億円と1,000億円を突破したことをお知らせ致します。

2019年6月17日に設定された当ファンドは、多くの投資家の皆さまにご愛顧いただき、設定から2年弱で1,000億円を突破いたしました。お取り扱い頂いている販売会社数も、足元31社(2021年4月28日現在)まで拡大しています。また、当ファンドは「Morningstar Award “Fund of the Year 2020” ESG型 部門」にて優秀ファンド賞を受賞する等、その運用実績も評価して頂いております。

ESG投資は売上高など財務指標だけでなく、「E:環境、S:社会、G:企業統治」への取り組みも評価し投資企業を選ぶ手法です。ESG投資の中でも、当ファンドは「社会的課題の解決」と「経済的利益の獲得」の2つを追求しながら投資する「インパクト投資」を採用したファンドで、ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント(ヨーロッパ)リミテッド(※)が運用するファンドを投資対象とします。ESG投資を実践したい投資家の皆さまに選択肢の一つとしてご活用頂きますと幸いです。

【図表】『ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド(愛称:ポジティブ・チェンジ)』の純資産総額の推移
 (単位:億円、2019年6月17日~2021年4月28日)



※上記は過去の実績・状況であり、将来の運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

※市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

三菱UFJ国際投信は、より一層、商品開発力と運用力に磨きをかけ、お客さまの多様なニーズと信頼にお応えしてまいります。また、LINE や YouTube などを活用した情報発信、投資家の皆さまとの対話や声をお聞きしながらお客さまにとって身近な存在となるよう努めてまいります。引き続きご愛顧を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

※ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント(ヨーロッパ)リミテッドとは、英国の独立系運用会社であるベイリー・ギフォード&カンパニーのグループ会社であり、英国外のお客様に対して資産運用・助言サービスを提供するための会社です。ベイリー・ギフォード&カンパニーは1908年に創業の100年以上にわたる株式運用経験を有する資産運用会社です。

■『ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド(愛称:ポジティブ・チェンジ)』の URL:

https://www.am.mufg.jp/lp/positive_change/

■『ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド(愛称:ポジティブ・チェンジ)』の投資リスクと費用:

https://www.am.mufg.jp/lp/positive_change/#risk

(注)Morningstar Award“ Fund of the Year 2020”は過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスター株式会社が信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社並びに Morningstar, Inc. に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。当賞は国内追加型株式投資信託を選考対象として独自の定量分析、定性分析に基づき、2020 年において各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスターが判断したものです。ESG 型 部門は、2020 年 12 月末において当該部門に属するファンド 129 本の中から選考されました。

※当該評価は過去の一定期間の実績を分析したものであり、将来の運用成果等を保証したものではありません。

【当資料のご利用にあたっての注意事項等】

■当資料は、プレスリリースとして三菱UFJ国際投信が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。当資料は投資勧誘を目的とするものではありません。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

■当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

■当資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。

■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。

■投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

■クローズド期間のある投資信託は、クローズド期間中は換金の請求を受け付けることができませんのでご注意ください。

以上